



広げよう！つなげよう！子育ての輪 ◎



ファミリー・サポート・センター 協力会員募集中

問合せ

こども支援課
ファミリー・サポート・センター
☎048-424-8277



登録方法や料金など
詳しくはこちら

ファミリー・サポート・センター(通称:ファミサポ)では、子育て中のお父さん・お母さんを応援する、地域による助け合いの活動を行っています。現在、協力会員が不足しています。子育て家庭を地域で支えるために、一緒に活動できる方を募集しています！

どのくらいの人が登録しているの？
(令和6年11月時点)

利用会員	1,518名
協力会員	362名
両方会員	94名
合計	1,974名

協力会員が不足しています

協力会員ってどんな人？

- 20代～80代の幅広い世代
- 心身共に健康で、こどもが好き
- 子育てを応援したいという
温かい想いを持っている

気軽に預けられる
親戚のような人が
近くにいてくれたら



利用会員

息抜きに
1～2時間だけ
預かってほしい

送り迎えを
お願いしたい

そんなときは

私たちがお手伝いします！



協力会員・両方会員

援助
対象

生後2か月～小学6年生

※赤ちゃんの沐浴や授乳の手伝いを行う
「産後育児サポート」は、出産後～生後2か月

報酬

1時間当たり 700～900円

協力会員さんの活動紹介



放課後児童保育室へのお迎え後、
お母さんの帰宅までお預かりしています

活動歴3年・Sさん

週3回・2～3時間/回

苦手な食べ物も少しずつ克服し、たくさん食べる
お子さんです。ときにはゲームをして過ごしますが、
時間を決める約束もしっかり守ってくれます。



土曜日の出勤のときに
定期的にお預かりしています

活動歴12年・Iさん

月2回・6～7時間/回

生後5か月のときから定期的に預かっています。
最初は家族と離れる寂しさから泣いて過ごすこと
が多かったのですが、3歳になった今では、我が家に
来ることを楽しんでくれています。こどもの成長
が見られる喜びは協力会員の醍醐味です。



保育施設へのお迎え後、
お母さんの帰宅までお預かりしています

活動歴1年・Sさん

週1回・4時間/回

ベビーカーの乗り方やお散歩・スーパーの立ち寄
りのルーティンなども覚えていて、すっかり預かり
に慣れています。預かり中は、できるだけ昼寝を取り
入れ、自宅に帰ったときには、機嫌よく夕食を食
べてほしいなと思いながら活動しています。



令和5年度

活動内容 BEST5

1位 習い事の送迎
(午後4時以降)

2位 保育園・幼稚園・
放課後児童保育室
への迎え
(午後6時以降)

3位 保育園・幼稚園・
放課後児童保育室
後の預かり
(午後6時以降)

4位 朝の預かりと登校班・
放課後児童保育室
への送り
(午前7時以降)

5位 保護者の病気・通院時、
そのほか急用時の
預かり・送迎
(昼・夜両方)

そのほかにも・・・

- 短時間・臨時的な仕事のときの預かり
- 外出及びリフレッシュのための預かり
- 出産前後の兄弟の送迎 など

まずは、講習会へ

保育
あり

講習会の全日程受講後に協力会員会員証を発行し、援助活動が可能になり
ます。不安なことや分からないことは、講習会でご質問・ご相談ください。

日程

日 時

内 容

2/5(水)	午前9時30分～午後0時30分	援助活動について
2/7(金)	午前9時30分～午後0時30分	幼児安全法
2/10(月)	午後1時15分～2時15分	子どもの健康と事故防止
	午後2時25分～4時25分	子どもの栄養と食生活
2/12(水)	午後1時～3時	保育の心

場所

市役所

定員

20名・申込順

申込み

電話で
同センターへ

アドバイザーからひとこと

援助の依頼は、こどもの年齢や援助内容、協力会員の自宅の場所や
活動できる時間帯を考慮して行っています。ご都合と照らし合わせ
ながら、無理のない範囲で活動をお願いしています。

また、援助開始前にはアドバイザーが同席し、利用会員、協力会
員、こどもを含めた事前打合せを行い、援助内容を具体的に確認
しますので、ご安心ください。



少子化社会といわれる中でも、様々な子育てが日常的に存在していま
す。そのような中、自分のリフレッシュのためにこどもを預けることに
罪悪感を感じ、利用を躊躇する方もいます。ですが、お父さん・お母さん
が息を抜くことは、ストレスを溜め込まず、健全な心でこどもと向き合
うためにも必要なことです。

援助活動を通じてたくさんの親子が笑顔になり、孤独を感じな
がらの「孤育て」ではなく、喜びを感じながら「子育て」ができるよ
う、温かな助け合いにぜひご協力をお願いします。

